

この通信は、部会の様子をお伝えし、関連する機関のみなさまとの情報共有をめざして発行しています。



平成 27 年 12 月 16 日に世田谷区自立支援協議会地域移行部会を開催しました！

今回は 3 3 名の方に参加していただきました。ありがとうございました。

*この地域移行部会は、毎回テーマを設け、精神科病院に入院している方の地域移行に向けた支援の在り方や課題について検討しています。



*** 今回のテーマ ***

『高齢者が精神科病院での長期入院から退院し、安心して地域生活できるように
～ 支援者が「高齢者」という先入観を捨て退院を考える～』

今回の部会では、精神科病院で増加傾向にある高齢者の方の地域移行について、課題や問題点を参加者の皆様で共有しました。*今回は幅広く 65 才以上の方を「高齢者」と定義しています。



話題提供

1) 医療機関より

松沢病院の方のお話

【松沢病院での状況】・入院患者の内、65 才以上の高齢者の割合：全国 5 0 % 松沢病院は 3 1 %

・入院期間が 1 年以上かつ高齢者の方の割合：6 % 前期高齢者 4 % 後期高齢者 2 %

・昨年度の入院 1 年以上の高齢者の方で退院された方の転帰 (n = 3 5)

自宅：6 名 (17 %) 老健：9 名 (25 %) 生保関連施設：2 名 (6 %) 転院：1 8 名 (51 %)

【高齢者の方の特徴】

・体の病気を併せ持つ方が多い。パーキンソン病など。

・老年期精神病で妄想症状が出ている場合が多い。

・65 才～70 才くらいまでの方では、統合失調症の残遺症状の方が多い。一見、認知症のような症状を示すが、認知症ではない。介護保険のサービス利用が難しいこともある

その他の病院の方のお話

・入院されている方のなかで 65 才以上の方は、1 年以上で長期になる傾向がある。転帰としては特別養護老人ホームや内科の病院に入られる方が多い。

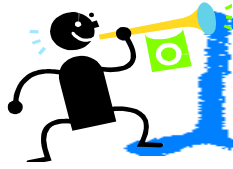
・40 年～50 年入院されている方もいる。長期の高齢者の方は系列の老人保健施設やグループホームを案内したり、病院の持っているアパートに移る方もいる。

・それぞれの病院で特徴があるが、高齢者の方で入院されている方が増えている傾向がある。

2) 地域包括支援センターより

・精神科病院から長期入院から帰ってくる方の相談はあまり多くない。

・長期入院した方の中には退院後、一人暮らしで数年を経過した方もいる。訪問看護やデイケアを利用している方、70 代～80 代で障害の作業所に通所されている方もいる。



グループワーク

「高齢者」という先入観

- ・精神疾患の治療は難しく、薬の処方も難しい。
- ・家族が支援者になってくれない、家族と連絡が取れないときもあり、なかなか支援やサービスに結びつかない。

現状

- ・医師や支援者は本人ではなく家族に意向を聞くことも多い。本人と家族の意向が合わない場合もある。
- ・長期入院となると住むところがなくなる。アパート探しが大変。退院後のサポート体制におけるマンパワー不足。
- ・入院するとADLが低下する。
- ・退院支援が長期間になる傾向があるが、最近の入院だと割と早く退院する傾向もある。
- ・タバコを吸う人が多いので、施設に入れない。

課題や問題点

- ・家族や支援者の価値観で動いていないか。本人とニーズにギャップがあるのではないかな。
家族や支援者は規則正しいスケジュールを立てたがるが、「ごろごろしてもいい」という選択肢もあっていいのではないかな。
- ・本人の不安。地域での生活のイメージができない。
- ・医師や看護師等病院職員の意識の問題があるのでは。(40年間入院していた方が地域生活しているのを見て、看護師の意識が変わった。)しかし、それを待っていると患者が年を取ってしまう。
- ・住居についてグループホームはほとんどが通過型で、55歳以上の方が入れるところがない。アパートの契約が難しい(保証人が立てられない)。
- ・精神障害の方は介護保険の介護度が出にくい傾向がある。
- ・経済的な裏付けがあるかどうかで選べる選択肢がかわってくる。
- ・一番の課題は支援者の先入観。専門職が作ってしまった垣根。

解決策

- ・本人の希望、「その人らしい生き方」をもっときけると良い。
- ・年齢ではなく、その人を見て支援の判断をした方がいい。
- ・医療(主治医)と地域の支援体制がもっと連携を取れると良い。
- ・住む場所の選択肢が広がるような支援・制度があると良い。介護保険制度利用で選択肢が広がる場合もある。
- ・家族の支援・地域の理解と協力が必要。
- ・包括支援センターに精神保健福祉士がいてくれるとよい。
- ・退院支援や生活支援をするにあたっての専門職のマンパワーが充実するとよい。

引き続き地域移行部会では、精神科病院に入院している方への退院促進に向けた支援のあり方や課題を検討していきます。次回も、ぜひ皆様のご参加をお待ちしております。部会で取り上げたいテーマや事例などありましたら、下記までご連絡ください。

